



KDDI Message Cast for Salesforce

短縮URL設備のセキュリティ強化実施のお知らせ

対象Ver1.0~1.9

No.	見出し	概要
1	はじめに	KDDI Message Cast for Salesforceで利用している短縮URL設備にてセキュリティ強化を実施いたします。本対策実施前後で発行される短縮URLの文字列が異なる影響が出ますので、ご案内させていただきます。本対策実施にあたり、お客様にてSalesforce上で設定変更していただく必要はございません。
2	セキュリティ強化前後で発行される短縮URLについて	短縮URL設備でのセキュリティ強化実施前後での短縮URL発行内容のご説明になります。本対策実施前に発行した短縮URLに影響ございません。
3	セキュリティ強化前後に発行される短縮URLの有効期限	同一の基本URLの短縮URLが本対策前後で異なります。そのため、本対策前に発行した短縮URLの有効期限が更新できなくなります。発行日から1年間は問題なくご利用可能となります。
4	セキュリティ強化前後に発行される短縮URLのクリック回数	同一の基本URLの短縮URLが本対策前後で異なります。そのため、同一の基本URLをご利用いただいてもクリック数が合算されません。

1.はじめに

KDDI Message Cast for Salesforceで利用している短縮URL設備にてセキュリティ強化を実施いたします。本対策実施前後で発行される短縮URLの文字列が異なる影響が出ますので、ご案内させていただきます。

本対策実施にあたり、お客様にてSalesforce上で設定変更していただく必要はございません。

■作業予定日時

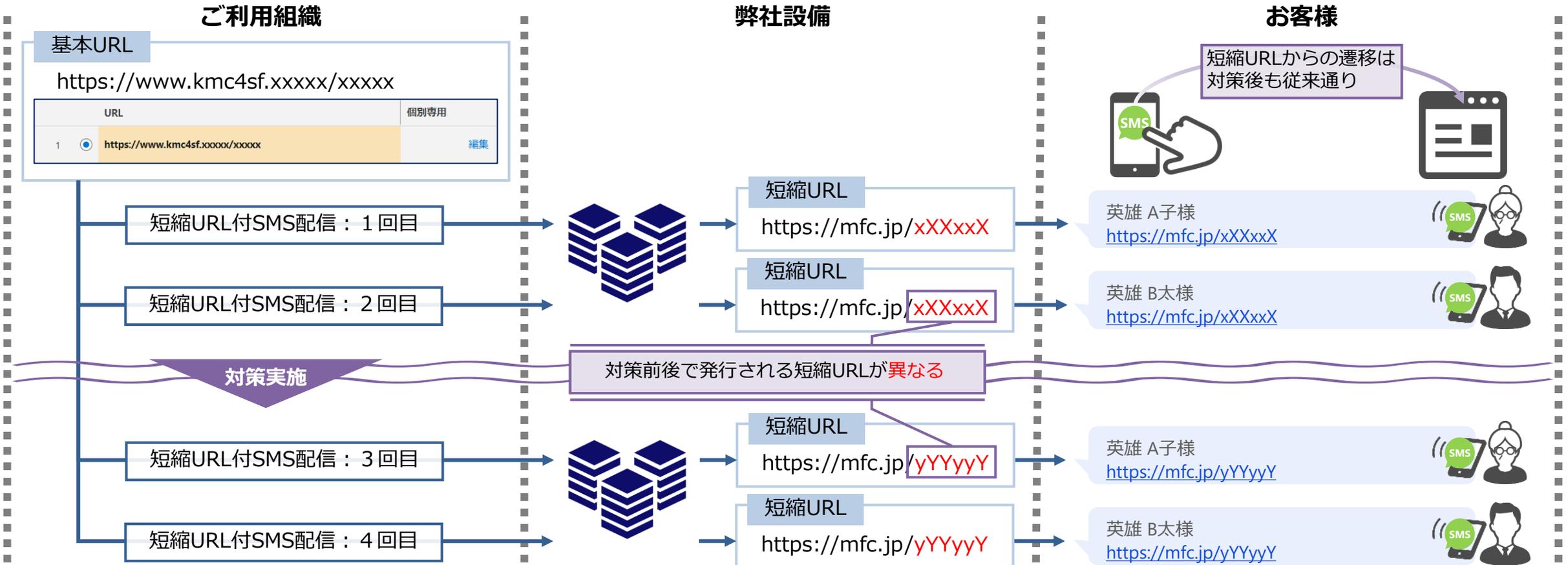
10/22（火） 16時～18時

作業中のサービス影響はございません。

ご理解のほどよろしくお願いたします。

2.セキュリティ強化前後で発行される短縮URLについて

KDDI Message Cast for Salesforceでは、同一の基本URLを有効期限内に複数回短縮URL化要求してSMSを配信した場合、同一の短縮URLを発行しておりました。本対策前に短縮化した基本URLを、本対策後に再度短縮URL化要求すると、別のパラメータの短縮URLが発行されます。対策前に発行した短縮URLは送信先のお客様側でも従来通りに動作いたします。



3.セキュリティ強化前後に発行される短縮URLの有効期限

同一の基本URLを有効期限内に複数回短縮URL化要求してSMSを配信した場合、短縮URLの有効期限を更新しておりました。本対策後では、同一基本URLで短縮URL化要求された場合、新規文字列の短縮URLを発行します。対策前に発行した短縮URLの有効期限の更新ができなくなりますが、発行から1年間はご利用いただけます。

例：同一文字列の基本URL「https://www.kmc4sf.xxxxx/xxxxx」を下記のタイミングで短縮URL化した場合

- ① 2024/09/20発行：https://mfc.jp/xXXxxX(有効期限：2025/09/19)
- ② 2024/11/20発行：https://mfc.jp/yYYyyY(有効期限：2025/11/19→③発行後の有効期限：2025/12/19)
- ③ 2024/12/20発行：https://mfc.jp/yYYyyY(有効期限：2025/12/19)

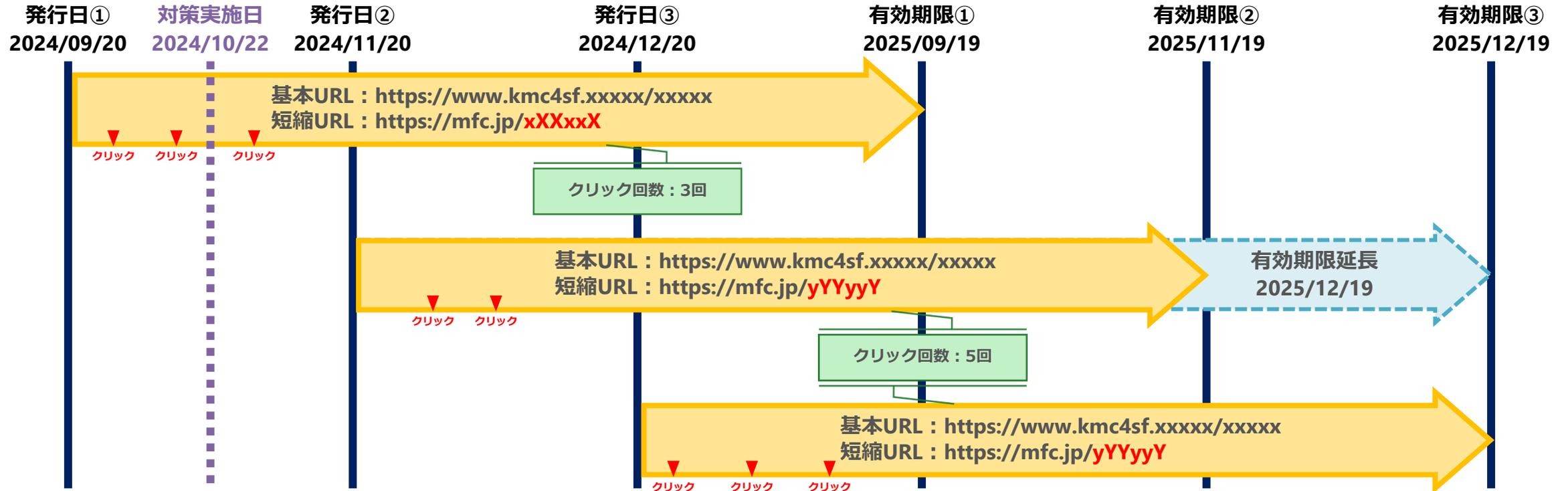


4.セキュリティ強化前後に発行される短縮URLのクリック回数

本対策後では、同一基本URLで短縮URL化要求された場合、新規文字列の短縮URLを発行します。
対策前に使用していた基本URLを引き続き短縮URL化する場合は、クリック回数が合算されません。

例：同一文字列の基本URL「<https://www.kmc4sf.xxxxx/xxxxx>」を下記のタイミングで短縮URL化した場合

- ① 2024/09/20発行：<https://mfc.jp/xXXxxX>(クリック回数：3回)
- ② 2024/11/20発行：<https://mfc.jp/yYYyyY>(クリック回数：2回→③発行後のクリック回数更新：5回)
- ③ 2024/12/20発行：<https://mfc.jp/yYYyyY>(クリック回数：5回)



「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

